



椿キッズ



We are Tsubaki-kids.

第17号

全国学力・学習状況調査 ～結果の分析と今後の取組～

今年4月18日に、小学校第6学年を対象に実施された「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果概要について、以下のようにお知らせします。

なお、この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的としています。一方、学校では、児童生徒への指導の充実や学習状況の改善等に役立てるとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立します。

ただし、調査により測定できるのは学力の特定部分の一部であり、学校における教育活動の一側面でしかありません。このことを十分考慮しつつ、分析結果を今後の本校の教育活動に生かしていきたいと思えます。

1 本校の教科に関する調査結果の分析（本校・三重県・全国）

今年度の調査では、国語、算数ともに、全国・三重県平均を上回り、子どもたちの努力や日頃の取組が反映された結果となりました。また、椿小の子たちは、全国・三重県の平均より無回答率も低く、最後まであきらめずに頑張ったことも分かりました。この成果を十分評価しつつ、さらなる学力向上につなげていきたいと思えます。

領域別にみると、国語は「話すこと・聞くこと」の領域や「書くことの」領域が極めて高い数値となりました。国語の研究に取り組んできた本校の2年間の成果が表れた結果であると言えます。算数においては、いずれの領域も全国・三重県の平均に近い正答率が得られました。偏りのない復習ができていることの証であり、「椿タイム」やプリント学習の効果が表れた結果でもあると考えられます。しかし、個々の問題について細かく分析すると、基礎的な知識が身につけていないことによる誤答が所々に見られたり、難易度の高い問題に苦戦した様子が伺えたりしました。今後は、基礎的な課題の復習と難易度の高い問題への挑戦を意識して、さらに基礎学力定着に取り組んでいきたいと思えます。

※ 本年度の問題や答えは、国立教育政策研究所のホームページでご覧になれます。

(<http://www.nier.go.jp/24chousa/24chousa.htm>)

2 児童生徒質問紙調査における本校の結果と分析

児童生徒質問紙調査は、アンケート形式で学習や生活の状況について答える調査です。今年度の質問は、63項目に及びましたが、その中で本校の重点取組に関係の深い4項目についてお知らせします。

「**基本的生活習慣**」においては、就寝時刻は少し改善されたものの全国を下回り、起床時刻に至っては全国平均を大幅に下回りました。また、毎日3時間以上ゲームやスマホを使っている児童が、全国平均よりもはるかに多く、生活時間の管理や計画性に課題があると言えます。

「**学習時間**」に関しては、平日の学習時間は少なく、全国平均を下回りました。一方、休日の学習時間はかなり多く、三重県・全国を上回る結果となりました。ただしこれはこの6年生に限ったことで、本校全体では、休日の学習時間も少ないことが、家庭学習強化週間の取組で分かっています。家庭学習は、本校の大きな課題の一つなので、改善できるように子どもたち一人ひとりが意識してほしいと思います。

「**自尊感情・規範意識等**」については、将来の夢や希望をもっている子どもの割合が昨年度より少し改善されましたが、全国に比べると低い状況が続いています。また、自分に良いところがあると回答した子どもは、全国平均を下回りました。非認知能力の一つでもあるので、改善に向けて取り組んでいきたいと思います。人の役に立つ人間になりたいと回答する児童と、いじめはどんな理由があってもいけないと思っている児童は昨年と同様に100%でした。

「**地域との関係**」においては、今年度も県や全国を大きく上回る良好な結果となりました。今後も地域とのつながりを大切にしていきたいです。

3 今後の取組について

- ・国語…現在の研究に基づく授業改善、「よむYOMU・読む書くワークシート」の活用、読書習慣の定着、情報の整理・取捨選択問題の克服
- ・算数…「椿タイム」「ドリルパーク」等で既習事項の復習、体験的学習の実施、三重県作成の復習プリント、過去の全国学力調査等の問題への挑戦
- ・個別支援…授業中の意識した机間指導、個別指導、声掛け、理解度の確認
- ・学習形態…自ら課題を持ち自ら解決していく複線型授業への移行
- ・家庭学習…自主学習（予習・復習・調べ学習）の習慣の定着、家庭との連携
- ・生活習慣…生活時間の自己管理、計画性を持った時間の過ごし方についての指導
- ・キャリア教育…将来の夢について考える機会の設定、外部講師の積極的な招聘

今回の全国・学力学習状況調査の結果から、上の点について授業・指導の改善、または取組の継続を行っていきたく思います。引き続き、学校の教育活動にご支援、ご協力いただきますよう、お願いいたします。